



出席者から祝福を受け、笑みがこぼれる杉本辰郎・サツ子夫妻

夫婦60年に溢れる祝福

ダイヤモンド婚を祝う会

市ダイヤモンド婚を祝う会が10月27日、いこいの村岩手で開催されました。

ダイヤモンド婚とは、結婚60周年を記念し祝うもので、当日は、対象39組の夫婦のうち15組が出席。会では、西根民謡からまつ会が歌や踊りを披露し、出席者を祝いました。村井孝嘉さん(82)、イネさん(80)＝中松尾＝は「涙あり笑いありの60年。うまくやっていくには我慢が重要だけど、幸せを感じることもたくさんあった」と、感慨深げに話しました。

紅葉背に舞台発表披露

八幡平山賊まつり

八幡平山賊まつりが、10月8日から10日まで、さくら公園イベント広場で開かれました。

まつりには、3日間で約2万4千人が来場。市内外の特産品の販売、保育所の園児や小・中学校の児童、生徒による舞台発表、ニジマスのつかみ捕りや杜仲茶パークのジャンボドッグ早食い競争などのイベントなどが行われました。松川一の宮太鼓の太鼓体験に参加した大和田凱斗くん(寄木小4年)は「緊張したけど、楽しかった」と太鼓の響きに触れました。



手話を交えた演奏を披露する西根中学校吹奏楽部

練習の成果を堂々披露

市小学校音楽発表会

市小学校音楽発表会が10月14日、安代小学校体育館で開かれました。

発表会には、10校約400人の児童が参加。各学校ごとに、身振り手振りを交えるなど工夫を凝らした合唱や、鼓笛、太鼓演奏など計21曲目が披露されました。会場の児童たちは、これまでに重ねてきた練習の成果を十二分に発揮するとともに、他校の発表にも真剣に聞き入り、音楽の楽しさや素晴らしさを感じ取っていました。



手話を取り入れた合唱を披露する平笠小児童たち



脳の活性化にも役立つ軽体操を楽しむ受講者

きらく輝楽大学生笑顔で履修

平成28年度松尾輝楽大学開講式

平成28年度松尾輝楽大学開講式が10月28日、松尾コミュニティセンターで、開催されました。

60歳以上の人を対象とした同大学は、松尾地区振興協議会の主催で、市合併後は今回が初開催。当日は、市長の講話や県レクリエーション協会の相馬満枝さんを講師に、ストレッチやタオルを使った軽体操を行いました。参加した長坂祐一さん(77)＝中松尾＝は「家にこもらない暮らしが健康には必要。開催希望がかなったことがうれしい」と喜びました。



ガイドの説明を受けながら景色を楽しむ参加者

山野を歩き紅葉楽しむ

八幡平紅葉まつり・八幡平紅葉ウォーキング

八幡平紅葉まつりが10月15日、16日の両日、フォレストアイ駐車場で開催され、会場内には各種屋台が並ぶなど、多くの家族連れでにぎわいました。

まつり会場を発着点とした紅葉ウォーキングでは、両日合わせて47人が参加。ガイドの説明を聞きながら松川溪谷や七滝などを観賞しました。参加した岩泉弘子さん＝盛岡市＝は「今年は水量が多く感じました。七滝は迫力があって、きれいで良かった」と、水しぶきが舞う七滝の景色を楽しみました。

寺田学童に歌声が響く

岩手大学合唱団訪問演奏会

岩手大学合唱団訪問演奏会が9月26日、寺田学童保育クラブで開催されました。会には、同合唱団団員35人がクラブを訪問。団員たちは、カエルのお面をかぶって動き回りながら歌ったり、児童からのリクエスト曲「夢をかなえてドラえもん」を合唱したりして、児童を楽しませました。また、曲名「ともだちになるために」を参加者全員で合唱し、会場内は歌声で響き渡りました。畠山悠くん(寺田小5年)は「一緒に歌ってくれて楽しかったです」と団員たちにお礼を伝えました。



児童たちは岩手大学合唱団と一緒に歌声を響かせました

すなっぷギャラリー



平館保育園児が園内で「わんぱくキッズ・花いっぱい運動」に参加(10月7日、東北電力(株)盛岡営業所主催)



献花台に花を手向け、戦没者の冥福を祈る参列者(市戦没者追悼式10月18日、西根地区市民センター)



さわやかな秋晴れの下、第35回田山ふるさと大運動会が開催されました(10月16日、田山グラウンド)



秋から初冬にかけての山岳遭難に備え訓練を行う八幡平遭難対策委員会(10月23日、大黒森付近)



たからっこひろばで母親を対象とした栄養士の高橋弘子さんによる調理実習(10月20日、大更コミセン)